

関係各位

第8回 全東海空手道選手権大会開催のお知らせ

拝啓、仲秋の候、皆様におかれましては益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

また、日頃 日本空手道男塾の活動に対しご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げる次第です。

さてこの度、名古屋市昭和スポーツセンター 第1競技場におきまして、第8回全東海空手道選手権大会を開催する運びとなりました。(JKJO 全日本ジュニア空手道選手権公認指定大会) となります。

本大会の一般有段の部は、日本国際空手協会 全日本空手道選手権大会の選抜指定大会として東海地区予選を兼ねた大会となります。

つきましては、大会申込書ならびに大会要項を送付致しますので、ご検討の上多くの選手の参加をお待ち致しております。宜しくお願い致します。

敬具

記

大会名称	第8回 全東海空手道選手権大会
開催日	平成22年2月14日(日)
会場	名古屋市昭和スポーツセンター 第1競技場 名古屋市昭和区吹上2丁目6番地15号 TEL : 052-733-6831 FAX : 052-733-6832
部門	JKJO 全日本ジュニア空手道選手権公認指定大会 【男子の部】 幼年・小学1・2・3・4年生【各1名選考】 小学5年ウェイト制(40kg未満・40kg以上)【各1名選考】 小学6年ウェイト制(40kg未満・40kg以上)【各1名選考】 中学生ウェイト制(45kg未満・55kg未満・65kg未満・65kg以上)【各1名選考】 高校生ウェイト制(60kg未満・70kg未満・70kg以上)【各1名選考】 【女子の部】 幼年・小学生各学年【各1名選考】 中学生ウェイト制(45kg未満・55kg未満・55kg以上)【各1名選考】 高校生ウェイト制(48kg未満・55kg未満・55kg以上)【各1名選考】 全日本選抜指定大会 【一般の部】 無差別/黒帯・茶帯(2級以上) その他 【壮年の部】 無差別/35歳以上 黒帯・茶帯(2級以上)
出場資格	※参加人数により部門を統合する場合があります。 東海地区在住の選手及び日本国際空手協会加盟団体に限る。 (東海地区在住以外の選手は、協会及びJKJOの推薦がない限り申込出来ません。)
試合方法	一般有段…日本国際空手協会ルール 一般有段以外…全東海大会 Jr・新人・壮年ルール (JKJO ルール)
お願い	大会当日の御祝い金等は、一切をご辞退させていただきます。予めご了承願います。
主催 問合せ先	日本国際空手協会 日本空手道 男塾 大会事務局 〒489-0879 愛知県瀬戸市瘤木町77 TEL(0561)85-3195 FAX(0561)85-3216 ◎ウェイト制クラス体重オーバーは失格となります。

参加希望者 保護者 各位 殿

下記の要項にて出場選手を募集致します

1. 名 称 第8回全東海空手道選手権大会

- ・幼年～高校生の部の優勝者は、2010年冬（予定）に行われる、第4回JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会の出場権を獲得することができます。
- ・一般の部上位2名は、2010年秋に行われる日本国際空手協会第14回全日本大会出場権を獲得、更にシード権を得る確立が高くなる。

2. 開 催 日 平成22年2月14日（日）入場無料

【幼年(男・女)小学生男子1～4年】

集合時間 AM9:00 試合開始 AM9:30

【小学生男子5～6年、小学生女子、中高生、一般、壮年】

集合時間 PM12:00 開会式 PM13:00 試合開始 PM13:30

3. 場 所 名古屋市昭和スポーツセンター 第1競技場

名古屋市昭和区吹上2丁目6番地15号 TEL 052-733-6831 FAX 052-733-6832

4. 出場資格 東海地区在住の選手、及び日本国際空手協会・JKJO 加盟団体に限る。

(全日本選抜指定大会の為、東海地区在住以外の選手は、協会の推薦がない限り申込出来ません。)

5. 試合形式 日本国際空手協会ルール（一般有段）全東海大会 Jr 新人ルール（一般有段以外の部門）

- * 一般の部は金的サポーター以外のプロテクターは着用しないものとする。
- * 大会ドクターの許可無きテーピングは認めない。
- * 幼年・小学生・中学生・高校生・壮年の部は安全性を第一に考え、(ヘッドギアは主催者側で準備)、拳サポーター・レッグサポーター・金的サポーターの着用を義務付けとし各自持参する。(皮製のグローブ・サポーター類は認めない。女子の胸サポーターはJKJO指定の物としプラスチック製は認めない。尚、着用は任意。)

6. 参加費用 [一般] ￥8,000

[中学・高校・壮年] ￥6,000

[幼年・小学生] ￥6,000

- * 各部門とも全員保険料、弁当・参加賞込みとなります。

7. 申込〆切 平成21年12月22日（火） 事務局必着厳守で願います。

8. 注意事項

- * 参加者は必ず健康診断を受けておいてください。
- * 学年階級の登録違いは進行都合上、失格とさせていただきます。
- * 参加費は申込と同時に、各道場でまとめて現金書留にて大会事務局宛にお送りください。

9. マスコミ 当日は「月刊 空手道」「フルコンタクトカラテ」などの格闘技雑誌の取材があります。

10. その他 ご不明な点は大会事務局までお問合せ下さい。

- * 参加人数が少ない場合、階級変更となる場合もある。
- * 一旦納入された参加費は如何なる理由によっても返金致しません。
- * 大会当日の御祝い金等は、一切をご辞退させていただきます。予めご了承願います。

全東海空手道選手権ルール

(JKJO 全日本空手審判機構統一ルール)

【試合時間】 幼児・小学生・中学生・高校生・壮年＝本戦1分30秒、延長1分

決勝のみ本戦1分30秒、延長1分、再延長1分

(最終的にはマストシステム)

【審判員】

- 主審を含めた5名の審判員が競技の審判にあたるが、競技に関する最終決定は全て審判長の裁可による。
- 「一本」「技有り」「反則」「場外」「判定」などの場合は、5名の審判員のうち3名、3審判員のうち2名以上の判断で有効とする。5審判員制で2名以下、3審判員制で1名及び主審のみの判断は認めない。但し、審判員はそれぞれに意義を申し立て協議する権利を有する。

【一本勝ち】

- 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどを瞬間的に決め、そのダメージにより相手を倒した場合はすべて一本勝ちとします。
- ダメージにより、泣いて戦意喪失した場合。
- 技有りを二本取った場合。(合わせ一本)

【技有り】※このルールには【有効】は有りません。

- 反則箇所を除く部分への突き・蹴りなどで瞬間的に決め、そのダメージにより一時的に動きが止った場合。又は、崩れた場合、戦意を喪失した場合は技有りとする。
- ノーガードで相手選手の上段に蹴り技がヒットした場合。
- 上段蹴りにより、ガードをしても倒れた場合。
- 前蹴り・下段蹴りで相手選手をきれいに転倒させて、下段突きをした場合。
- 下段蹴りなどで、相手選手が足を引きずる様な場合。
- 上段ヒザ蹴りによりダメージを与えた場合。
- 同時に蹴りが入った場合は、先に入った方が技有りとし、まったく同じ場合は相打ちとし技有りとはならない。

【判定】

- 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名(2名)の半数以上の審判の判断を有効とする。
- 技有りがある場合は、技有りを優先する。
- 技有りがない場合は、ダメージを優先する。
- ダメージのない場合は、有効打を含めた手数・足数を優先する。
- 有効打を含めた手数・足数が同じ場合は、気迫が勝っている方を勝ちとする。
- 「注意」「減点」がある場合は「審判判断基準」に基づく。

【反則】

- 掴み、掴んでからの攻撃。
- 掌低、又は正拳による押し。
- 拳・手刀・肘による顔面及び首への攻撃。
- 頭突き、金的への攻撃。
- 倒れた相手、背後からの攻撃。
- 故意に場外に出る事。
- 故意に倒れ、相手に攻撃をさせない事。かけ逃げなど。
- 頭をつけての攻撃。
- 抱え込み(先に抱え込んだ方の反則とする。)
- 以上の反則には審判より注意が与えられ、注意2回で減点1となり、減点2(注意4回)で失格(反則負け)となります。

※減点1は相手に技有り相当(技有りと同等ではない)の判定ポイントになります。

特筆事項※ご注意下さい

- 場外はとらず判定の材料とする。
- 片手を床につけての上段攻撃(いわゆる子安キック等)を認める。
- 片方に「技有り」と「注意」がある場合は、基本的に技有りのある方の勝ちではあるが、「注意」の数と試合内容によっては主に下記の通りである。
 - 0 < 技有り + 注意 2 ※注意差2つなので技有りのある方の勝ち
 - 0 ≤ 技有り + 注意 3 ※技有りのある方の勝ちだが、注意差3つなので試合内容では引き分けもある
 - 注意 1 < 技有り + 注意 3 ※注意差2つなので技有りのある方の勝ち(注意の相殺)
 - 注意 3 > 技有り + 注意 4 ※技有りがあっても注意4の時点で失格
 - 技有り ≥ 注意 4 ※必ずしも引き分けではない。試合内容で判断、また、注意の数で判断。
- 上段攻撃をブロックしていても、受けた手が顔面に当り転倒した場合は技有りとする。転倒し、少しでもダメージが見てとれる場合は、これを一本とする。(しっかりブロックして転倒した場合はスリップとして技有りにはならない。)
- 上段攻撃をブロックしていても受けた手が顔面に当り、大きく状態が崩れてもダメージが無い限り技有りにはならない。

全東海空手道選手権大会規約
「日本国際空手協会ルール」

1. 一本勝ち（技有り 2本で1本）

反則箇所を除いて、突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手を3秒以上ダウンさせるか、相手が試合続行不可能となった場合。3秒未満に立ち上がった場合は「技有り」。

2. 技有り

- ・反則箇所を除いた場合に突き・蹴り・肘打ち等を瞬間的に決め、相手をダウン（3秒未満）させた場合。
 - ・相手の動きが止まって（3秒未満）しまったが試合続行可能な場合。
- ※但し、本人に戦う意志が有っても危険と審判が判断した場合は、1本となる。

3. 有効（何本取っても、技有り、1本にはならない。）

- ・有効は無防備である顔面に足技が的確に決まった場合、攻撃により倒れた相手に対し、瞬時に下段突きを決めた場合に与えられる。
- 上段へはいった蹴り技は全て有効になるが、一般の部は多少のダメージを伴ってはじめて有効になる。
- ・倒れながらの上段への攻撃は、有効を取らず技有りから認める。（注：胴廻し回転蹴りなど）
- 但し少年部、壮年部、新人の部など、ヘッドギア着用の部門は倒れながらの攻撃も有効を認める。
- ・反則行為をして、「反則減点1（注意2）」を取られると自動的に相手に「有効1」が与えられる。
- ・有効以上のポイントがある場合は、判定は取らずポイントを取った相手が勝者となる。

4. 判定

- ・定められた延長戦までに勝敗がつかない場合は、体重の軽い方優位。
- ・5審判員制で3人、3審判員制で2人以上の支持がある事。

5. 試合進行

- ・一般の部は予選が2分→1分→1分→体重判定（1kgでも軽い方が勝ち）。
- 準々決勝から3分→2分→2分→体重判定（10・以上差が有効）で行う。
- ※10kg以上差がない場合は、再々延長1分で必ずどちらかに旗を上げるものとします。

6. 反則（一般の部のみ上段への膝蹴りによる首から上への瞬間的な片手掛けや上段への膝蹴りも認める。）

- 以下の行為で「注意1」が与えられ、「注意2」で「減点1（相手方に有効1）」「注意3」で失格。
- （例：場外注意1+顔面強打注意1、あわせて注意2=減点1）
- ・手、拳、肘による顔面殴打（手先が軽く触れても反則）攻撃。
 - ・顔面（頭部）・首への抜き手・手刀・頭突き、上段への膝蹴り。
 - ・「ダウンした相手」「場外に出たとき」「主審が完全に制止（止め）した時」に攻撃したとき。
 - ・「金的攻撃」「投げ」「掴み」「手掛け」「相手に顔面・頭部・肩を付けての攻撃」「掌底押し」
 - ・突き、蹴り等、有効な技で相手が場外に出た場合（掌底押し、肩押し等は除く）、1回目で警告、2回目で注意1となります。

※以上の他審判員が特に反則と見なした時や、選手、セコンドの行動や態度が不適切な行為と見なされたとき。（通常は1度警告する。）

7. 失格（注意3で「失格」、場合によっては即「減点」、「失格」もありうる！）

- ・試合中に大会規約を遵守せず、審判員の支持に従わない等、悪質な試合態度や行為と見なされたとき。
 - ・出場時刻に遅れたり、出場しない時。
 - ・試合中、本人に続行の意思が無く試合放棄をした時。
 - ・反則行為により、相手選手がドクターストップとなった時。（相手選手がその後の試合に出場出来なくとも相手選手の勝ちとする。）
- ※大会ドクターの診察を受け、その結果、試合続行不可能となった場合はドクターストップ。

第8回全東海空手道選手権大会 参加申込書

大会実行委員長 殿

私儀、本大会ルールに従い、正々堂々闘う事を誓います。
 試合中の負傷又は事故等を負った場合、損害保険の適用範囲内とし、その後は一切異議申し立て致しません。

写真（のり付け）
 2枚中1枚は左上に
 クリップで添付する
 縦4cm
 横3cm
 ※一般有段のみ

平成 年 月 日

選手名 _____ (印)

保護者名 _____ (印)

団体名		代表者氏名	
代表者住所	〒 _____ 区 _____ ()		
フリガナ	性別	生年月日	平成 年 月 日
選手氏名	男・女	区 _____	()
	年齢	才 _____	()
選手住所	〒 _____		幼年（年少・年中・年長） 小学 年生 中学 年生 高校 年生
段・級位	段 _____ 級 _____	空手歴 年	身長 _____ cm 体重 _____ kg
過去の入賞歴			

※参加クラスに○印をお願いします。

J K J O 全日本ジュニア空手道選手権公認指定大会

男子の部	幼年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年
	小学5年ウエイト制 (40kg未満 ・ 40kg以上)				
	小学6年ウエイト制 (40kg未満 ・ 40kg以上)				
	中学生ウエイト制 (45kg未満 ・ 55kg未満 ・ 65kg未満 ・ 65kg以上)				
	高校生ウエイト制 (60kg未満 ・ 70kg未満 ・ 70kg以上)				
女子の部	幼年	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年
		小学5年		小学6年	
	中学生ウエイト制 (45kg未満 ・ 55kg未満 ・ 55kg以上)				
	高校生ウエイト制 (48kg未満 ・ 55kg未満 ・ 55kg以上)				

全日本選抜指定大会

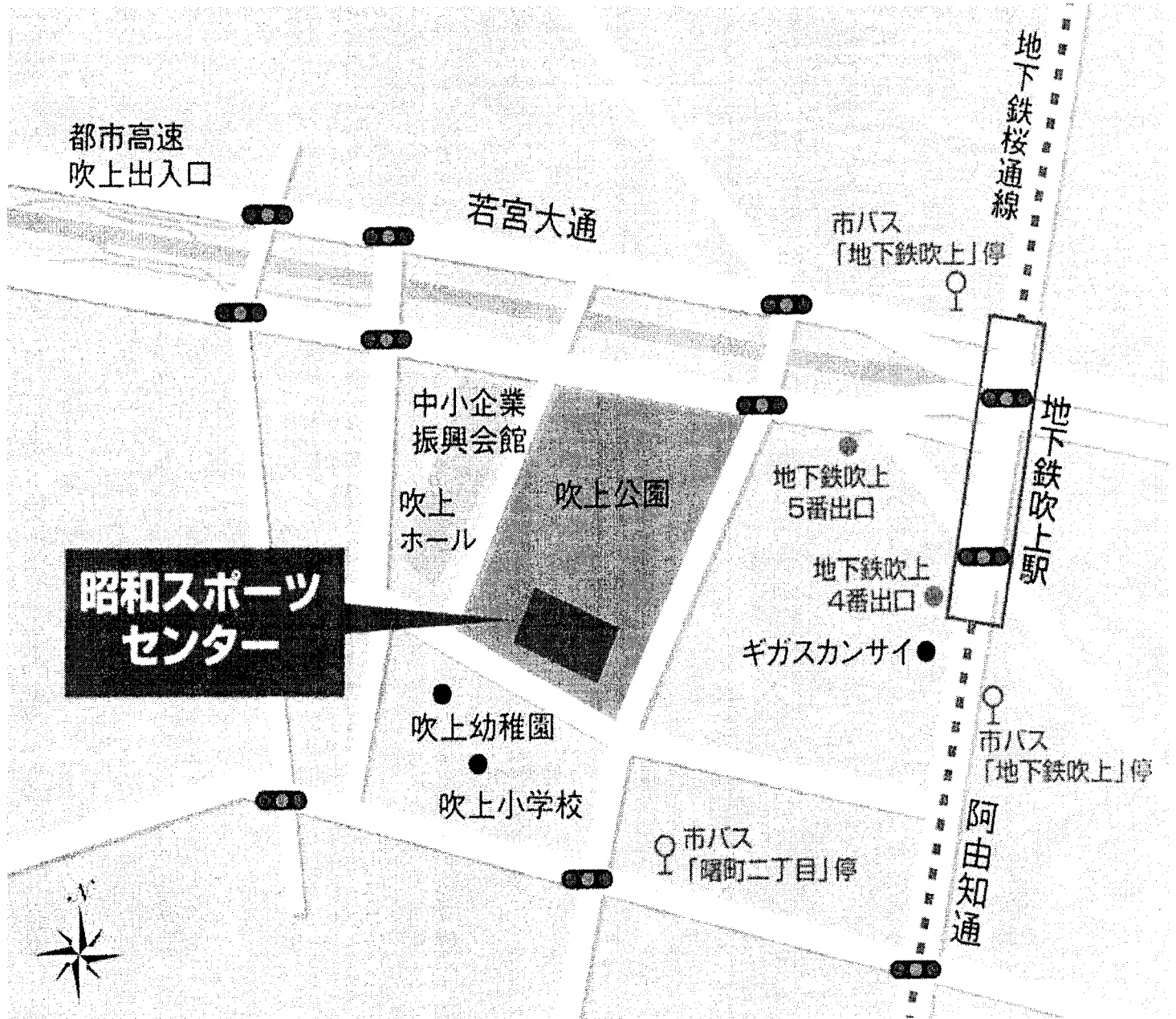
無差別	
-----	--

壮年の部

無差別/35歳以上	
-----------	--

◎体重オーバーは失格となります。

会場周辺地図



アクセス

地下鉄 桜通線「吹上」駅下車、4番出口または5番出口より徒歩8分

市バス 「地下鉄吹上」停下車、徒歩8分

(名駅17系統、栄16系統、栄17系統、吹上11系統ほか)


「曙町二丁目」停下車、徒歩3分 (栄18系統、昭和巡回)

※会場駐車場は収容台数の都合により、他の目的利用者と大会スタッフのみの使用となります。選手及び引率者の方は、公共交通機関でお越し頂くか最寄の有料駐車場をご利用下さい。



〒464-0858 名古屋市千種区千種2丁目16番13号

- JR中央本線 鶴舞駅 一徒歩約 10分
 - 地下鉄鶴舞線
 - 地下鉄桜通線 吹上駅 一徒歩約 12分
 - JR中央本線 千種駅 一徒歩約 18分
 - 地下鉄東山線
- 駐車場ご利用の際は誘導看板および係員の指示に従って速やかにご駐車ください。シートベルトをきちんと締めて、速度を守り車間距離を十分に確保して安全運転を心掛けましょう。

P 900台  **自転車置場 300台**

駐車場ご利用料金

入庫から **2時間無料**

以降100円/30分

イオン千種ショッピングセンターでお買い物のお客さま 1,000円以上お買い上げで、さらに1時間無料。レシートと駐車券をサービスカウンターまでお持ちください。

※平日1日料金は1,000円となります。

(土・日・祝祭日は適用されません。)

※入庫当日24時まで。以降は30分100円が課金されます。

※昭和SCからすぐ近く、駐車場料金も他の駐車場と比べても一番安い為、お薦めの駐車

場となります。

第 8 回全東海空手道選手権大会
— 団体申込確認書 —

道場名		代表者	
-----	--	-----	--

申込みクラス・人数・金額をご記入の上、大会申込用紙とまとめて郵送してください。

部門		参加費	参加人数	合計金額
男子の部	幼年	¥6,000	名	¥
	小学1年		名	¥
	小学2年		名	¥
	小学3年		名	¥
	小学4年		名	¥
	小学5年 40kg 未満		名	¥
	小学5年 40kg 以上		名	¥
	小学6年 40kg 未満		名	¥
	小学6年 40kg 以上		名	¥
	中学生 45kg 未満		名	¥
	中学生 55kg 未満		名	¥
	中学生 65kg 未満		名	¥
	中学生 65kg 以上		名	¥
	高校生 60kg 未満		名	¥
	高校生 70kg 未満		名	¥
高校生 70kg 以上	名	¥		
女子の部	幼年	¥6,000	名	¥
	小学1年		名	¥
	小学2年		名	¥
	小学3年		名	¥
	小学4年		名	¥
	小学5年		名	¥
	小学6年		名	¥
	中学生 45kg 未満		名	¥
	中学生 55kg 未満		名	¥
	中学生 55kg 以上		名	¥
	高校生 48kg 未満		名	¥
	高校生 55kg 未満		名	¥
	高校生 55kg 以上		名	¥
一般の部	¥8,000	名	¥	
壮年の部	¥6,000	名	¥	
合計			名	¥

※参加人数により、統合する場合があります。